

対象がん腫	レジメン番号	レジメン名	インターバル	催吐性	血管への影響
	R30222	ERd療法 3サイクル目以降	28日	最小度	エムプリシティ:非炎症性
留意事項					
前処置薬:エムプリシティ投与30分～90分前カロナール錠400mg、エピナスチン塩酸塩錠10mg内服 投与時インラインフィルター使用 エムプリシティ投与時、モニター装着 <ERd療法>併用経口抗がん剤:レブラミドカプセル25mg/回/日(day1-21) レナテックス40mg/日(day8,22)					

Rp	薬品名	投与量	投与方法	d1	d2	d3	d4	d5	d6	d7	d8	d9	d10	d11	d12	d13	d14	d15	d22	d28
1	生食《50mL》(光)生理食塩液 デキサート6.6mg注/2mL ファモチジン注射用《20mg》	1本 6本 1本	点滴 15分	↓														↓						
2	生食『100mL』(光)生理食塩液	1本	点滴 45分	↓														↓						
3	生食【250mL】(光)生理食塩液 注射用水20mL エムプリシティ点滴静注	1本 0.4ml/kg 10mg/kg	点滴 50分	↓														↓						
4	生食『100mL』(光)生理食塩液	1本	点滴 30分	↓														↓						